

審査基準

1 審査基準

評価項目	評価の着眼点	配点
情報モラル映像教材 (30点)	【コンセプト】 ○ 仕様書に沿った明確なイメージやコンセプトか。 ○ 警察が行う少年の非行・犯罪被害防止施策の一環として相応しいものであるか。	10
	【内容】 ○ 児童生徒、保護者等視聴者の興味を引き付けるデザイン・構成となっているか。 ○ SNS等利用の危険性やその対策が分かりやすく表現され、視聴者の理解を促す工夫がなされているか。 ○ インパクトがあり、視聴者にフィルタリング利用等の対策を実践しようと思わせる内容となっているか。	20
広報用短編動画 (20点)	【コンセプト】 ○ 仕様書に沿った明確なイメージやコンセプトか。 ○ 独自性があり、視覚的訴求力の高い提案となっているか。	10
	【内容】 ○ 著名人の採用など、インパクトのある内容で視聴者に情報モラル映像教材の活用等を促すものとなっているか。	10
指導マニュアル (10点)	○ 使用しやすいデザインとなっているか。 ○ 教職員の負担軽減につながる工夫が施されているか。 ○ 保護者が家庭学習で活用できるよう平易な表現となっているか。	10
実施体制 (20点)	○ 提案内容は実現可能なものであり、事業を計画的に実施できる体制となっているか。 ○ 撮影の機材・撮影場所の確保等充実した成果が出せる環境が整っているか。	20
総合評価 (20点)	○ 事業の趣旨や目的を十分理解した内容で、独自性も含めた実効性の高い企画となっているか。 ○ この提案への熱意が認められるか。	20
合計 (100点)		

2 採点基準

審査	抜群に優れている	優れている	良い	改良が必要	劣っている
配点 10	10点	8点	6点	4点	2点
配点 20	20～17点	16～13点	12～9点	8～5点	4～1点